

「は痛^{いた}腹^{はら}痢^{はら}下^{くだり}の季^つ夏^な

じ多お物の性菌徴い

本劑の眞價認められ舊式の下痢止め劑は一掃されたり

是等の缺點を考慮配劑せる最も理想の腸胃藥也

ヘルプ

柏村博士創製の

下痢 は止れども腸胃を害ふとは異
純なる收斂劑、又は糊などに
て固めたる丸藥の受たる批難也。

●然るに從來の賣藥は單純なる下痢止にして消化と殺菌に注意せし物なし

殺菌力ある劑藥ならざる可からず

故に柏村博士の殺菌力ある（銅）
一番



五
十
錢

壹圓

用

二上

三十二

圖十

定

（ヘルプ）は宮内省侍醫・相村博士の創製に係る腸胃薬にして、健胃、整腸、收斂、鎮痛、消化、殺菌、防腐の諸作用を具備する理想の良劑なれば、右の諸症に卓効あるは勿論、常に少量を用ゆれば腸胃を健全ならしむ。故に蔓延流行の時又は風土病ある地域に旅行する際等は必ず常用して腸胃の健康を保証せらるべく、又家庭の常備薬として必ず、快くべからざる物なり。

且ヘルプは従来の腸胃薬が精などにて固められ却つて腸胃を害する事あるに類み、是を最新式の錠劑となしたれば、溶解容易、何れ等腸胃を害する恐れなく其奏効又迅速なり。

効能

●食傷 ●食過 ●時候あたり ●水
あたり ●消化不良 ●癆冷 ●冷腹
等腸胃の故障より起る

■下痢腹痛 ●吐瀉 ●治腹 ●腹五
斯を止め ■腸加答兒 ■胃加答兒
を治す

ヘルプ特長

座口管煙 番四六八東京 堂天敬村津 目丁三町銀本橋本日京東 舖本

■へ舗本は時の切品りゐに店業の處る到國全は次取■

月の責御料


淡泊して美しい

夏のお化粧

夏向きの淡泊したお化粧は、肌理を細かく滑かに白粉の着をよくする化粧水御園四季の花をお顔に塗り、其上に水白粉御園の月をお附け遊びすに限りませう。

水白粉舞臺の月には、純白と淡紅との二種あつて、純白は晝分に、夜分又は顔色の暗れぬ時には、ノリと櫻色に附く淡紅色のを附け遊ばせり。




 伊東胡蝶
 御料白粉發賣元
 丸見屋商店

(157)

三ツノ石鱸

MITSUWA SOAP

is preeminently the soap whose whole action and influence is to enhance and preserve natural beauty.

Pure in every article, and composed solely of things that cleanse, and freshen, and beautify, it is acknowledged throughout Japan as matchless for the complexion.

凡そ石鹼は、工業用、洗滌用、洗濯用、浴槽用、化粧用等、各用途に従つて其種類を異にす。雖も、而かも皆等しく、遊離の亞爾加里なく、遊離の脂肪なく、些の混合物なき化學上の純石鹼ならざるべからざるは、素より當然のことなりとす。貴重なる皮膚、毛髪、の洗滌に用ふべき化粧用石鹼は、常に化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其適否を論ずべからず。

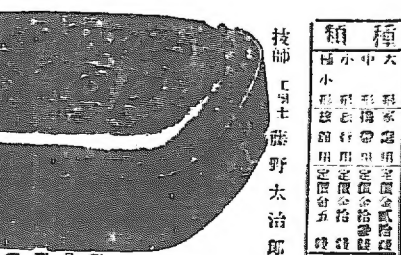
みつろ石鹼

化學上の純石鹼たるのみならず、なほ左の性状を具備す。

一、原料を精選し、脂肪に、香料に、苟も刺激を感じすべき虞れある、温雅の芳香を有す。

一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性、解し。而かも浴室に用ひて半故に、一般の家庭に於て、浴室、ひ、經濟に合する、理想的實用品

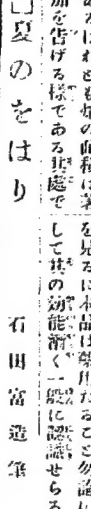
三ツ石上



藥 庭 家 ・ ワ ツ ミ ス プ ツ ロ ド 油 ・ 肝

電話特長浪花 丸見屋商店 東京市日本橋區四丁目一〇番

局に於ては田畑の面積を詳細に
 してゐるのであるが其の經過に
 なり之を繰編とすれば四千四百



近來内地產品にして却つて朝鮮に
門則や露と日浮ぶ牡丹の威
政權の武門に臨せし祭かな
秋同

吉田 山世 水界 隨變 緣局 松 畫家列傳
 鑛物分析 鑛山測量 金石商會
 京城鋪路二九九
 (電話一八九九) 559
 夫此夫專任技師に依り正確迅速

下見廿四日午前午後四時迄
馬山浦^並當地某家御所藏品數百點委託
同日午後六時より即賣仕候

[illegible]